

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

たけはらちょう れきしてきふうちいじこうじょうちくまち かんきょうせいびけいかく
竹原町歴史的風致維持向上地区街なみ環境整備計画

たけはらし
竹原市

平成25年2月

社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

平成25年2月15日

計画の名称	竹原町歴史的風致維持向上地区街なみ環境整備計画		
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）	交付対象	広島県竹原市
計画の目標			

歴史的風致形成建造物の保存修理や小公園整備等の住環境・公共空間の整備により、今日まで受け継がれてきた文化の継承と歴史的な町並みの保全を図りつつ、魅力あふれる町並みを再生する。

計画の成果目標（定量的指標）	町並み保存地区の入込観光客数と観光消費額を維持する。（入込観光客数=189,110人）（観光消費額=86,787千円）
----------------	---

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H29末)	
町並みの入込観光客数調査 入込観光客数の増加率=(評価時点から過去3年の入込客数平均値)/(H21からH23の入込客数平均値)(%)	100.0%		103.0%	※中間目標は任意
町並みの観光消費額調査 観光消費額の増加率=(評価時点から過去3年の観光消費額平均値)/(H21からH23の観光消費額平均額)(%)	100.0%		103.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	86百万円	A	83百万円	B		C	3百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	3.5%
-------	---------------	-------	---	-------	---	--	---	------	-------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
								H25	H26	H27	H28	H29		
1-A1-1	住宅	一般	竹原市	直/間	市/個人	竹原町歴史的風致維持向上地区街なみ環境整備事業	小公園の整備, 歴史的風致形成建造物の保存修理等						83	
合計												83		

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
1-C-1	住宅	一般	竹原市	直接	竹原市		歴史・文化交流施設の整備に伴う検討事業	ワークショップ・意見交換等	竹原市						3	
合計												3				

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
1-C-1	町並み保存地区の価値と魅力を最大限に活用するために、住民等の文化財保存・活用ニーズに基づいた施設を整備し、歴史文化の情報発信を行い、文化交流を促進するとともに歴史的風致の維持及び向上に寄与する。													

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)	27.388	0.5	4.832	2.316	0.2
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	1.376	0	0
交付額 (c=a+b)	27.388	0.5	6.208	2.316	0.2
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	27.388	0.462	6.208	2.316	0.2
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0.038	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0%	7.6%	0%	0%	0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-	-	-

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

竹原町歷史的風致維持向上地区 街なみ環境整備事業

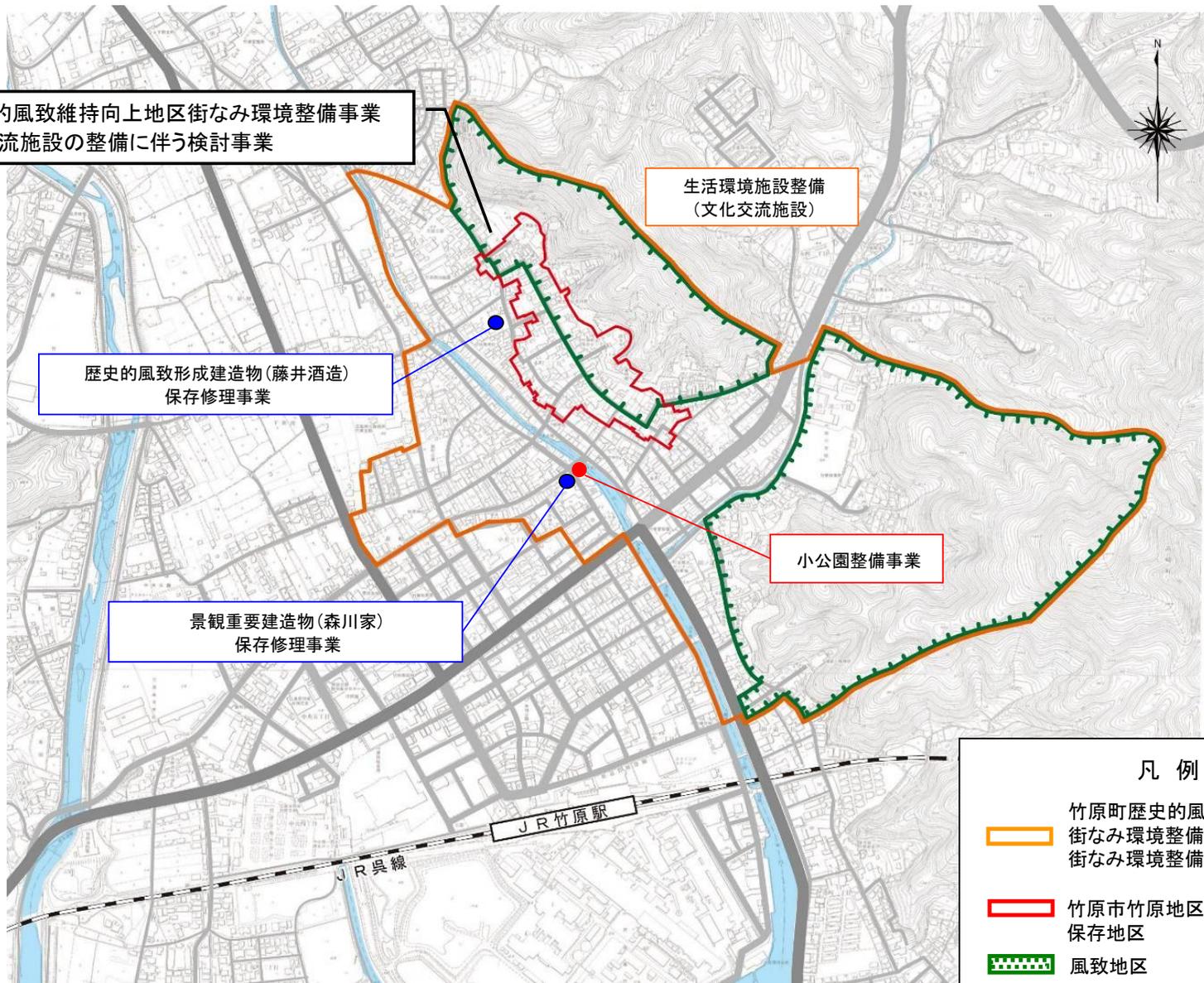
位置図



(図面) 社会資本総合整備計画 (地域住宅支援)

計画の名称	竹原町歴史的風致維持向上地区街なみ環境整備計画	交付対象	広島県竹原市
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		

1-A1-1 竹原町歴史的風致維持向上地区街なみ環境整備事業
 1-C-1 歴史・文化交流施設の整備に伴う検討事業



凡例

	竹原町歴史的風致維持向上地区街なみ環境整備促進区域 街なみ環境整備事業地区
	竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区
	風致地区

街なみ環境整備方針説明書

都道府県名	広島県	市町村名	竹原市	区域名	竹原町歴史的風致維持向上区域	
区域現況	区域の概況	当区域は国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている竹原市伝統的建造物群保存地区を中心にその背景となる寺山・鎮海山の2つの風致地区を含む区域で、西側には二級河川本川が流れている。昭和57年の国の選定以降、歴史的な景観を守るため、修理・修景事業に対し、所有者に助成金の交付を行うなど歴史的景観の維持に努めてきた。平成22年度には区域内に道の駅たけはらを整備し、町並みの玄関口として入込客数が増加している。しかし、近年この地区では、急速な高齢化により空き家が増加したことに伴い、管理されない建物が増え、保存地区周辺部にある価値の高い伝統的な建物の取り壊しなど、連続性のある町並みに変化してきている。				
	道路の現況	当区域は一般国道432号・185号に接しており、中央部を主要地方道三原竹原線が横断している。伝統的建造物群保存地区周辺の道路は、従来の幅員を保ち当時の地割に沿った形となっていることから、4mに満たない道路も存在し、折れ曲がった形が特徴である。地区内の街路は、石畳・レンガによりゾーン分けされた景観舗装(オールドセンターゾーン・参道ゾーン・歴史めぐりゾーン)で整備され、また側溝蓋についても擬木の素材を使用することにより、歴史的景観を形成している。				
	公園等の現況	観光ルート内には公園はなく、地域住民や来訪者のふれあいと安らぎの場が不足している。				
	地区住民のまちづくり活動の概要	地元住民で歴史的な景観を守るべく、昭和57年に竹原町並保存会を結成し、保存活動を展開している。具体的には、消火器の設置や火災警報器の設置補助に加え、毎年防災訓練を実施している。また、住民は景観向上のために、市の制度を活用し、ガスボンベ・エアコン・ポストなど景観を阻害するものに、木枠で囲む取組も行っている。さらには、住民が自主的に観光客に道案内をしたり、格子に花の一輪挿しを飾るなど、来訪者におもてなしの気持ちを表している。				
区域の整備に関する基本計画	整備の目標	今日まで受け継がれてきた竹原独自の歴史・文化と保存活動を大切にし、住宅の修理・修景や小公園整備により歴史的景観を整備し、魅力あふれる町並みを維持・向上することを目標としている。				
	整備の時期	平成25年度 ～ 平成34年度				
	地区施設等の整備に関する基本事項	通路等				
		小公園等	近接する市重要文化財である森川家住宅の隣地に、調和のとれた小公園を整備することで、歴史的な眺望を確保するとともに、森川家住宅と一体的な活用を促進し、地域住民や来訪者にふれあいと安らぎの場を創出する。			
		その他	本市の伝統産業の酒造業を継承している3蔵の1つである藤井酒造と竹原発展の礎となった製塩業の歴史を伝える森川家住宅を修理保存することで、来訪者に伝統産業や歴史を伝える場として継承し、さらには文化交流施設としてブラッシュアップすることで、竹原の町並みの魅力を増進させる。			
	住宅等の整備に関する基本事項	住宅	これまで伝統的建造物群保存地区では文化財保護法と同法に基づいた竹原市伝統的建造物群保存地区保存条例により、価値ある歴史的な町並みを良好な状態で保存していく保存計画を定め、修理修景に努めるとともに、建物の新築、増改築、除去等や建物の修繕や色彩の変更等の外観変更など、現状変更行為に対して規制を行っている。			
		敷地	連続性のある町並みを維持するために、更地には、塀を整備するなどの取組と住民への働きかけを実施			
その他の事項						